

京都高齢者あんしんサポート企業に登録すると

認知症の人と家族の応援者「認知症サポーター」に認定されます。

研修の受講で、皆さんも全国で1,234万人(令和元年12月末現在)を超える認知症サポーターの仲間入りです。受講者全員にサポーターの証であるオレンジリングをお渡しします。



あんしんサポート企業特製グッズをお渡しします。ぜひご活用ください。



サポート企業の目印として、店舗等の入り口に掲示していただける**ステッカー**と**カウンター用プレート**をお渡しいたします。



研修受講者の皆さんには、目印として**ピンバッジ**をお渡ししています。

Q&A よくある質問

- | | |
|---------------------------------------|--|
| Q 研修費用は1回いくらかかりますか？ | A 講師料やテキスト代のご負担はございません。会場（社内外）の用意をお願いいたします。 |
| Q 研修を就業時間外に行うことは可能ですか？ | A 夕方以降や土・日の開催については、ご希望をおうかがいした上で、ご相談させていただきます。講師調整のため、候補日程を複数ご用意いただき、ご相談ください。 |
| Q 京都府北部や南部のエリアごとに開催することは可能ですか？ | A 京都市外の会場でも開催可能です。福知山市・舞鶴市・宇治市など京都府内各地での開催に対応いたします。 |
| Q 受講人数の制限はありますか？ | A 20名以上の受講者に集まっていただくようお願いします。受講人数の上限はございません。複数の企業・事業所にお集まりいただき、合同研修形式での開催も可能です。 |
| Q 登録の単位は事業所(店舗)ごとですか？ | A 事業所(店舗)ごとの登録となります。当機構のホームページに事業所ごとに掲載させていただきます。 |
| Q 登録には事業所内従業員全員の受講が必要ですか？ | A 1事業所につき1名以上受講いただければ、登録となります。他の従業員の方には、受講された方から情報伝達をお願いします。 |

京都地域包括ケア推進機構

www.kyoto-houkatucare.org

[京都高齢者あんしんサポート企業]事務局

〒604-8418 京都府京都市中京区西ノ京東柵尾町 6
京都府医師会館 703
info@kyoto-houkatucare.org

TEL:075-803-1037 FAX:075-822-3574



企業・店舗・商店街・
事業所のみなさまへ

京都高齢者 あんしんサポート企業 募集のご案内



京都地域包括ケア推進機構

京都府・京都市など行政機関・医療・介護・福祉の39団体が集まり、高齢者が住み慣れた地域（日常生活圏域）で安心して暮らし続けることができるよう、医療・介護・福祉のサービスを一体的に提供できる仕組みづくりを行っています。



「京都高齢者あんしんサポート企業」とは?

高齢者が安心して暮らし続けられる地域づくりを実現するため、地域における情報発信拠点として高齢者向け情報の発信を担うとともに、**高齢者の孤独や不安の解消、特に認知症の方への対応**に取り組む、**高齢者にやさしい企業・事業所等**のことです。



企業にとって、どんな役割やメリットがあるの?

高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域づくりは、地域密着型の企業や商店街、事業所さまにとっても、地域のお客様との関係づくりにつながります。「あそこなら、安心してゆっくり買い物できる」「新しい情報がほしいけど、あそこに行けば手に入るかも」など、地域の頼れる存在になることで、結びつきが強まります。

高齢者への対応スキルの向上

接客に自信がついた!

スタッフの接客スキルが上がった!

企業イメージの向上(人にやさしい企業)

お店の印象が良くなった!

「このお店なら安心して買い物ができる」と言われた!

活動・役割

日々の業務の中で可能な範囲でご協力ください。

お客様への**見守り・お声かけ**を行い、気になることがあったときは、最寄りの地域包括支援センター等の相談機関へご連絡ください。



チラシ・ポスター・ティッシュなどの認知症の理解促進・高齢者向け情報に関する**ツール**のお客様への配布、店舗・事業所内の**配架による情報発信**をお願いします。

見守りの活動例

高齢のお客様について、以下のような気になることや、対応に困ることがあったときに**地域包括支援センター**※に連絡・相談する。

例えば(認知症の記憶障害の例)

- 月や季節を間違える
- 約束したことを忘れている
- 数分前の記憶が残らない
- 頻りに置き忘れ・紛失をする
- 食事を食べたことを忘れている
- 目の前の人や誰なのか分からない など

※**地域包括支援センター**とは

市町村が設置する、介護・福祉・医療などの様々な面から高齢者の生活をサポートする拠点・公的な相談窓口です。保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャー等の専門職が在籍しており、高齢者本人やご家族の支援を行っています。

ご登録の流れ

京都高齢者あんしんサポート企業としてご活躍いただくには、京都地域包括ケア推進機構が行う研修の受講をお願いします。

申込

電話で TEL: 075-803-1037

メールで Mail: houkatu3@pref.kyoto.lg.jp

パソコンで

京都地域包括ケア推進機構で
随時受付中!

研修受講

①オリエンテーション

プログラム例 研修時間: 100分~150分程度

目的

- 超高齢社会の現状について理解する。
- あんしんサポート企業の役割について理解する。

●事業の趣旨・概要説明

5分~10分

②認知症サポーター研修



目的

- 認知症とはどういう病気なのかを理解する。
- 認知症の人や介護をしている人の支援の必要性を理解する。

●認知症サポーター養成講座①DVD上映

15分

・認知症の概要 ・対応方法の良い例、悪い例

●認知症サポーター養成講座②

40~60分

・認知症の症状、行動、心理状態、認知症サポーターにできること、対応のポイント等

③高齢者や認知症の方への接遇*



目的

- 高齢者や認知症の方と接する際の心構えを理解する。
- 高齢者や認知症の方の心身の状況を把握し、対応のポイントを体得する。

※地域や業種によって内容をご相談に応じます。

●選択制

35~65分

A 地域の高齢者支援や認知症対策の取組紹介・意見交換

B 高齢者や認知症の方への傾聴・接遇

地域包括支援センターや地域の専門職との連携事例の共有や意見交換・質疑応答等

高齢者や認知症の方の特性、高齢者や認知症の方に対する接し方、傾聴のポイント等

●終了挨拶・アンケート記入 5分

登録

研修を受講いただくと、サポート企業として登録されます。

活動

日常業務の中で、可能な範囲でご協力ください。

研修受講者の声

- Voice.1** 認知症について何も知らなかったが、理解できた。今後、言動や態度に気を付けて、思いやりのある温かい対応を心がけたい。
- Voice.2** 認知症がどういうものかは知っていたが、今回の研修で対応のポイントだったり早期発見で進行をおさえられることを知り、これからは積極的に声をかけ、今回の研修で得たことを忘れないうようにしようと思った。
- Voice.3** 高齢者の方との接し方を改めて考えることができた。こちらが急いでいてもお客様を焦らせることなく接していこうと思う。
- Voice.4** 認知症かなと思われるお客様がいるが、対応に困ったときに相談できる、近くの相談機関や窓口を知ることができて安心できた。